


農学部研究シーズ2014

所属・職・氏名	附属寒冷バイオフィロンティア研究センター・ 准教授・斎藤 靖史	
紹介する研究シーズ名	多葉性クローバーの解析	
キーワード	4葉のクローバー、多葉性	

シーズの「売り」は！！

幸運の4葉のクローバー発生機構の解明

4葉のクローバーは、古来より世界各地において幸運の象徴であるとされ、縁起物としての価値をもつ。岩手県において発見された56葉のクローバーはギネス記録を樹立している。クローバーの多葉発生は、環境要因や遺伝的要因による可能性が示唆されているだけで、その発生機構は未だに不明である。我々は、この疑問に正面から取り組み、4葉のクローバー作出を目指し、これまでほとんどなされていなかった遺伝子レベルでの解析を行い、その分子機構を解明することを目的として研究を進めている。また、雁喰豆、黒五葉などの黒豆種では高頻度で4～5葉の多葉が発生し、この多葉性が鞘内の豆数と相関があるという報告もある。よって本研究で追求する多葉発生機構の解明は、他の食用作物の多葉性と収量相関解明にもつながる可能性がある。



写真1 4葉株

写真2 5葉株

写真3 多葉株

【研究シーズの応用例・活用分野・展望】

4葉お守り、4葉ストラップ、4葉つまもの等

関連特許・関連資料等